

議会報告「市民との意見交換会」記録

日時：7月26日（火）20：00～21：40

場所：加西商工会議所 大会議室

【議会報告】

意見なし。

【意見交換】

- （商工会議所青年部）加西市歩くまちづくり条例を制定しているが、市内では歩きやすい歩道が整備されていると思わない。今後の計画は。また、自転車道が併設されている道がなく、自転車が通行しやすい環境でない。自転車道の計画は。
- （市議会）歩くまちづくり条例は理念条例。歩道設置は要望が多く、議会としても行政側に訴えている。危険なところから順次、整備している状況。例えば、側溝に蓋をしたり、法面を起こすなど、歩道を確保するようにしている。自転車道の整備までは難しい。
- （商工会議所青年部）用地買収が難しいことは十分に理解。余裕のある道路になれば、走りやすく、使いやすくなる。
- （商工会議所青年部）加西市はなかなか人口減少を食い止めていない。自分たちのようなサービス業を営んでいると人口減少は大きな問題。人口減少についての考えは。人口増のために必要なことはどのようなことか。
- （市議会）財政的な課題もあり大きな支援はできないが、出会いの場の創出、規制緩和による住宅建設、保育料無料化、中学校給食の完全実施、産業団地の整備など様々な施策をおこなっている。若い世代の流出を防ぐことに注力する。
- （商工会議所青年部）保育料無料化も良いが、保育所の魅力を高め、お金を払ってでもあの保育所に入りたいと思わせるような、選ばれるような保育所を。自分の業界も値下げ競争が起こっている。値段を下げただけで集まってくる人は、他が安ければ他に行ってしまう。
- （商工会議所青年部）昨年度の加西市のふるさと納税は、返礼品の充実によって大幅に増加したようだが、高額な返礼品の見直しが実施されると聞く。今後の市のふるさと納税返礼品についての意見は。
- （市議会）平成27年度には2億円のふるさと納税があった。加西市は返礼品が充実している。特にトースターが人気。総務省から高額な返礼品はだめだという通達が出て、市としても見直しをしている。上限100万円としていたが、上限30万円までとしている。返礼品を転売しているケースもある

と聞く。返礼品の充実に向けて、出品してほしい。

- （商工会議所青年部）硬式野球ができないアラジンスタジアムやバレーコートぎりぎりの勤労者体育センターなど、スポーツ施設をよくしてほしい。改修はできないのか。
- （市議会）アラジンスタジアムは硬式野球の利用とするには、道路に近いためネットを高くしないといけない。財政的な余裕がない。体育センターは耐震化が必要。市として一帯を総合的なスポーツ施設として整備していく方針。また、一つの市ですべての施設を持つ必要もないのではないか。他市と連携し、相互利用も考えられる。

【会社の経営状況、加西市のまちづくりへの意見】

- （商工会議所青年部）横ばい、かなり厳しい。
- （商工会議所青年部）報酬を下げて黒字。累積では赤字。自分で創業したので、自身の給与を下げればよいという感覚でいるが、2代目・3代目の人は難しいのではないか。ここにいるのは零細企業ばかり。雇用促進につながるような助言や条例などの支援を期待する。
- （商工会議所青年部）加西市内で雇用している企業が非常に少ない。大手に人材を取られてしまっている。零細企業にとって補助金があればと思う。また、他から見て、加西市は「住みたくない町」に見えているようだ。高校や交通の便など子育て世代にとって住みづらい。北条鉄道を電化したり、行き来できるようにすることが必要では。
- （商工会議所青年部）利益が出ている。市外の人から「加西市は道が汚い」という声を聞く。きちんと整備してほしい。
- （商工会議所青年部）単価が下がってしまい、賃金カットしている。親会社は利益が出ていても還元されず、3割4割のコストカットをしている。2倍の仕事をして、元の利益に追いつかない状況。非常に苦しい。次の世代に跡を継がせたくない、という思いを持っている人もいる。これでは人口減につながるのではないか。
- （商工会議所青年部）会社はぼちぼち。同世代の人が結婚しても、市内に家を建てない。水道代が高いとか建てたい場所に建てられないとか。交通の便が悪く、どこに行くにも車がないと生活できない。さらに若い世代にとって遊ぶところがない。なるべく加西市からの流出を防いでほしい。子供たちが加西っていいところだと思えるような施策を。
- （商工会議所青年部）京都から岡山の範囲で仕事をしている。最近、補助金ありきで会社を大きくしている企業が多いように思う。自分の努力で利益を上げるべき。また、本当に補助金を受ける人に回っているのかと思う。中国道歩行者用トンネルが完成したが、わずかな地区の子供が通るだけ。自分の

家の田んぼに家を建てられない状況からすれば、人口減は当然だと思う。

- (商工会議所青年部) 現在、加東市に住んでいる。加東市や小野市は小中一貫校の議論が進んでいる。自らも議論に加わったが、小中一貫教育はそれほど悪いものではないと思った。加西市はどうか。
- (商工会議所青年部) 妻が他県出身。北条地区は住みやすいと思う。リタイアした人が都市部から加西市に転入しているという話を聞く。リタイア後、農業したい人を加西市へ迎えるような施策を。
- (商工会議所青年部) 魅力が増えれば、人口も増え、仕事も増えるのではないかな。
- (商工会議所青年部) 国のものづくり補助金をもらった。数千万円の機械を買うのでも一大決心。日本人を雇用するのは大変。ベトナムなどの外国人労働も考えないといけないが、受入には地域の理解も必要。加西病院の小児科がなくなり困る。
- (市議会) 外国人の受入は課題だ。小児科は医師がいるが、入院はできない。医師確保は難しい。
- (商工会議所青年部) 卸売業。客がホームセンターやネットに流れてしまっている。製造業でも大手は元気だが、零細はまだだ。市長は、加西市は災害が少ない。住みよさランキングが上位だと言うが、市民に浸透しているのか。加西市へ人を呼び込むには、宿泊施設の充実を。
- (商工会議所青年部) 昨年より黒字。頑張っている最中。近々、社長を交代しようと思っている。腕を磨いていかねば。
- (商工会議所青年部) 仕事をもらえる人と出会い、他のメンバーとグループをつくって、加西オリジナルの机を作ろうと進めている。いずれ、ふるさと納税にも出品できればと思う。
- (商工会議所青年部) 忙しい。仕事面は心配していない。新しい産業団地ができれば、地元企業が優先的に入れるように施策を。子供が西在田小に通っているが、学年の児童が9人であり、早く泉小と合併をすべきでは。
- (商工会議所青年部) 仕事があるが、人数の問題もありこなせない。儲かりもせず、損もせずという状態。
- (商工会議所青年部) 車の部品のプレス加工。業界的になかなか厳しい。先行きが見通せない。
- (商工会議所青年部) なぜ今の時期に、ホテルなのか。もっと早くホテルを建ててほしかった。
- (商工会議所青年部) ここ4、5年くらい公共工事があり安定してきた。建築や土木の客が多い。しかし、今後公共工事が減っていくのではという不安がある。業界にも影響する。もっと公共工事を。また、求人チラシを入れても若い人が応募しない。外の仕事にも興味をもってほしいと思う。

- （商工会議所青年部）少子化の影響を受けやすい業種。なんとか横ばい。社内で仕事を回している。保育料や医療費の無料化のように値段を下げて安くするより、魅力づくりに力を入れるべき。都市部は交通の便もよく、遊べる場所もあるが、自分が生まれ育ったまちなので、若い世代の取り組みを活性化できればと思う。